

百人一首の暗誦 緑 四

① すらすら読む

きみ
君がため 春の野に出でて 若菜つむ
はる の い
ころもで ゆき ふ
わが衣手に 雪は降りつつ

こうこうてんのう
光孝天皇

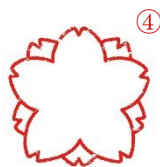
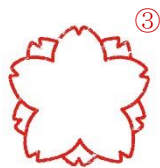
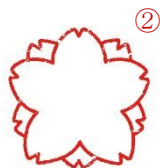
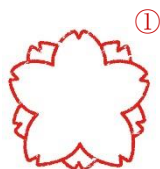
② ていねいになぞる

③ 右のお手本をかくして読む

わ	春	君	
が	の	が	
衣	野	た	
手	に	め	
に	出		
	で		
雪	て		
は			
降	若		
り	菜		
つ	つ	光	
つ	む	孝	
		天	
		皇	

④ 何も見ずに言う（暗誦）

合格チェック



百人一首の暗誦 緑 五

① すらすら読む

ちはやふ かみよ き
 千早振る 神代も聞かず 龍田川 たつたがわ
くれない みず
 から紅に 水くくるとは

ありわらのなりひらあそん
 在原業平朝臣

② ていねいになぞる

③ 右のお手本をかくして読む

か	神	千		
ら	代	早		
紅	も	振		
に	聞	る		
	か			
水	ず			
く				
く	龍			
る	田		在	
と	川		原	
は			業	
			平	
			朝	
			臣	

④ 何も見ずに言う（暗誦）

合格チェック

